

第35回 まちづくりセミナー 「泉北ラボのヒミツ」～つなぐ、つながる～



泉北ラボは、まちな家事室をコンセプトに、ヒト・モノ・コトが
出会う「広場的空間」として泉北ニュータウンに開設されました。
カフェ&レンタルスペース、ランドリー、寄付で運営される地域の
公共冷蔵庫（コミュニティフリッジ）などの機能があり、地域住民
のための私設公民館として、各種の事業を行っています。設立の
過程や運営手法、地域課題への取り組みなどを「特定非営利活動
法人 SEIN コミュニティ Labo」所長、「公益財団法人泉北のまちと暮
らしを考える財団」代表理事の宝楽陸寛さんに語っていただきます。

ほうらくみちひろ

宝楽陸寛さん

特定非営利活動法人 SEIN コミュニティ Labo 所長
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事

8月24日(木)
19:00から
WEB開催
(事前申込み制)



事前申込が必要です
→
申込はこちらから
→
(豊中市サイト)



【マチカネポイント付与対象事業】
詳しくは市ホームページで

Zoomを使って参加ができない方は、都市計画課
(問合せ先)までご連絡ください。
下記場所にて同時上映にご参加いただけます。
(人数制限あり。事前申込必須)
市民公益活動支援センター(庄内コラボセンター内
庄内幸町 4-29-1)
阪急庄内駅から南西に徒歩約10分



豊中市



【講師】宝楽陸寛さん

特定非営利活動法人 SEIN コミュニティ Labo 所長
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事

1982年大阪府河内長野市出身。ビジネスからボランティアまでNPOや市民の活動のコーディネーターとして活動。

特に南大阪を中心にNPOや市民と行政、企業、大学、金融機関が協働し地域課題を解決し、人やまちが元気になるコミュニティづくりに携わる。

市民のアイデアをまちの活力に活かした泉北ニュータウンまちびらき50周年事業や、対話型で居場所づくりを行う茶山台としょかん、ニュータウンの地域住民など様々な団体との協働で地域再生活動を構築する咲く南花台生活応援プロジェクト等、数多くのプロジェクトを手がけ事業化や、その仕組みの地域展開に取り組む。

泉北ニュータウン50周年を機に、主に30-40代が中心となりコミュニティ財団「泉北のまちと暮らしを考える財団」を立ち上げ、現在、「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりを行っている。また、社会課題解決のためのICTアワード実行委員長をつとめ、ICT×社会課題解決の実践も進めている。近年では全国コミュニティ財団において各地の災害時の地域特化したクラウドファンディング体制の整備に携わる。特定非営利活動法人日本NPOセンター評議員、一般社団法人全国コミュニティ財団協会理事、などを務める。

前回のまちづくりオンラインセミナー

「まちづくりにつながる市民活動」公園の外へ ～ゆっくりとしか育たない価値～
(講師) 大阪公立大学大学院 准教授 武田重昭さん

【受講感想より】

- ◆実際に当事者になってみたいと思うような事例紹介で、とてもワクワクしました。
- ◆武田先生のお話の中で公園の役割は多元的であり、まちづくりの一貫として泉北ニュータウンの大蓮公園での市民が主体となって取り組んだ成果を説明され、私達市民はまちづくりを自由な発想で取り組むべきと改めて思いました。
- ◆非常に分かりやすい説明で、また内容的にも興味あるもので、とてもよかったです。



マチカネポイントって知ってる？市内消費喚起やキャッシュレス決済の推進のため、豊中市が発行し、1ポイント1円として、豊中市内加盟店舗で利用することができるデジタル地域ポイントだよ！今回のセミナーにご参加いただき、セミナー後のアンケートに回答いただくと、希望者にマチカネポイント100ポイントあげちゃうワニ！



【主催者】豊中市

【問合せ先】豊中市 都市計画推進部 都市計画課 地区まちづくり係

電話番号：06-6858-2197 メールアドレス：machi@city.toyonaka.osaka.jp